

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和8年度第2回戸田市外部評価委員会
開催日時	令和8年5月21日(木) 午前10時00分～午前11時15分
開催方法	501会議室
出席者氏名	委員長 佐藤 徹 副委員長 長野 基 委員 濱田 和輝 委員 田中 治夫 委員 宮崎 仁美 委員 饗場 順子 委員 須永 由美子
欠席者氏名 (委員)	無し
説明のため 出席した者	無し
事務局	渡辺課長 石嶋主幹 藤田主任 大原主事
議 題	(1) 戸田市第5次総合振興計画について (2) 各評価シートについて (3) 令和8年度戸田市外部評価ヒアリング対象施策の選定について (4) 令和9年度以降の外部評価における変更点について
会議の経過 及び 会議結果	別紙のとおり
会議資料	次第 【資料1】総合振興計画について 【資料2】施策評価シート及び事務事業評価シート 【資料3】外部評価シート 【資料4】ロジック・モデルについて 【資料5】外部評価実施施策一覧(令和4年度～) 【資料6】令和8年度評価対象施策の候補一覧 【資料7】令和9年度以降の外部評価における変更点について 【資料8】令和8年度戸田市外部評価委員会日程

(会議の経過)

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>1 開 会</p> <p>2 議 事</p> <p>(1) 戸田市第5次総合振興計画について</p> <p>事務局 【資料2】戸田市外部評価実施手引～令和8年度版～に基づき、事務局が説明を行った。</p> <p>委員 人口推計では、令和22年度以降に人口が減少すると見込まれるが、何に基づく予測か。</p> <p>事務局 国立社会保障・人口問題研究所の推計や、戸田市の様々な状況を加味したうえで算出している。</p> <p>委員 具体的に、どの人口カテゴリーが減少する見込みか。</p> <p>事務局 国勢調査等の統計データに基づく、本市においても少子高齢化の傾向があり、子どもの人口が減ることが予測されている。</p> <p>委員 現在、高齢者が増加傾向にあり、そのボリュームゾーンが亡くなることも影響するのではないか。</p> <p>事務局 現在、戸田市は埼玉県内で平均年齢が一番低い自治体であり、生産人口の割合が高い。しかしながら、今後は出生するこどもの数よりも、死亡する高齢者の数が多くなると予測している。</p> <p>委員長 戸田市の人口推計のグラフに、国全体の推計も重ねてみると、違いが分かりやすいと思う。</p> <p>事務局 資料を作成し、後日共有する。</p>

委員	戸田市の歳出において、「その他経費」の中で大きな割合を占めているものはなにか。
事務局	令和4年度は、物件費（消耗品費や委託費等）が約110億円、普通建設事業費が約77億円、補助費等が約60億円であった。 コロナ禍の令和2年度は、物件費（消耗品費や委託費等）が約102億円、普通建設事業が約100億円、補助費等約204億円であった。
委員長	他に意見や質問等はあるか。
委員一同	なし
事務局	(2) 各評価シートについて 【資料2】戸田市外部評価実施手引～令和8年度版～に基づき、事務局が説明を行った。
委員	KPIやKGIそのものではなく、市が自己評価した結果や作成したロジック・モデルシートについて、外部評価委員がその妥当性を評価するという認識でよいか。
事務局	そのとおりである。
委員	政策への貢献度がA～Cで評価されるが、明確な基準はあるのか。
事務局	定量的な基準はなく、各部局の定性的な判断に基づいて評価している。
委員長	戸田市ではKGIは使用しておらず、KPIのみ設定している。外部評価委員会としては、KPIの妥当性の評価も行う。
委員	予算の考え方について、現金の入出（キャッシュアウトベース）か、企業会計のような発生主義か。

事務局	水道事業は企業会計であるが、それ以外の会計は基本的には歳入と歳出い ずれも、実際に現金の受け取りや支払いがあった時点で収入・支出を記録す る会計方式となっている。
委員	設備投資についても含まれているか。
事務局	含まれている。
委員	資源の方向性について、インフラの投入等政策判断による増減なのか、イ ンフレーションを考慮しての増減なのか、質が異なるため分ける必要がある と思う。
事務局	指摘のとおり、これまでは分けずに評価を行ってきた。
委員長	事務事業の施策内優先度について、担当部局が最も優先度が低いCと2年 続けて評価した場合、見直し策を示さなければいけないルールが過去にあっ た。そのため、担当部局としては、Cを付けづらくなる懸念があったと記憶 しているが、現状はどうなっているか。
事務局	現在そのような運用は行っていない。事業の見直しについては、市の課題 であると認識している。
委員長	他に意見や質問等はあるか。
委員一同	なし
事務局	(3) 令和8年度戸田市外部評価ヒアリング対象施策の選定について 【資料5】外部評価実施施策一覧（令和4年度～）及び【資料6】令和8 年度評価対象施策の候補一覧に基づき、事務局が説明を行った。
委員長	意見や質問等はあるか。

委員一同	なし
事務局	(4) 令和9年度以降の外部評価における変更点について 【資料7】令和9年度以降の外部評価における変更点について、に基づき、事務局が説明を行った。
委員長	資源の方向が評価の視点から除かれると、予算や人員の見直しは外部の視点では評価されず、内部だけで判断することになるのか。
委員一同	基本的にはそうなる。ただし、外部の視点という観点で言えば、引き続き議会への説明は行うため、議員から意見をいただく、ということになる。
委員	自然災害等、計画策定時に想定できなかった資源の減少が生じることがある。特記事項等でリソース配分を言及することは可能であると考え。全体としての資源量は変わらない場面においては、再配分等の方向性について、評価プロセスに位置付ける必要がある。
事務局	資源の方向性については、何らかの方法で意見は賜りたいので、今後検討していく。
委員長	政策に紐づく事務事業ごとに資源の増減があり、結果として相殺されることで、全体としては増減が見えづらい場合もあり、評価が難しい側面もある。
委員	外部評価対象施策に関する資料として、各施策の満足度と重要度を示したグラフについて、前期基本計画と後期基本計画の該当グラフを見比べられるような資料を第3回外部評価委員会にて提供願いたい。
事務局	承知した。
委員長	令和9年度以降の外部評価における変更点については、事務局が示す案のとおりとしたい。他に意見や質問等はあるか。

委員一同	なし
事務局	4 その他 【資料8】令和8年度戸田市外部評価委員会日程に基づき、説明を行った。 また、第3回外部評価委員会は、6月25日（木）の午前9時から、オンラインにて行う。 5 閉会